

東北労病発第662号
令和2年11月6日

宮城県知事 殿

住 所 宮城県仙台市青葉区台原四丁目3番21号
申請者 独立行政法人労働者健康安全機構
東北労災病院
氏 名 院長 徳村 弘実 印



地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成30年度の業務に関して報告します。

記

1 概要

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒212-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町1番1号
氏名	独立行政法人労働者健康安全機構

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 地域医療支援病院の名称

独立行政法人労働者健康安全機構 東北労災病院

3 所在の場所

〒981-8563 宮城県仙台市青葉区台原四丁目3番21号	電話 (022) 275-1111
----------------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
— 床	— 床	— 床	— 床	548床	548床

II 業務報告

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

地域医療支援病院 紹介率 A/B - (C+D+E)	89.1%	算定 期間	平成31年 4月 1日～令和2年 3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率 F/B - (C+D+E)	53.7%		
算出 根拠	A : 紹介患者の数	13,377人	
	B : 初診患者の数	18,843人	
	C : 地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数（初診に限る）	2,345人	
	D : 休日又は夜間に受診した救急患者の数（初診に限る）	1,363人	
	E : 健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数（初診に限る）	127人	
	F : 逆紹介患者の数	8,054人	

(注) 1 紹介率及び逆紹介率は、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

2 共同利用の実績

医療機関延べ数 (うち開設者と直接関係のない医療機関延べ数)	10 機関 (10機関)
共同診療件数	0件
医療機器共同利用件数	229件
共同利用病床数	0床
共同利用病床利用率	0%
共同利用施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> ・ エックス線撮影装置 ・ コンピューター断層撮影装置 ・ 磁気共鳴断層撮影装置 ・ ラジオアイソトープ ・ 心臓血管カテーテル装置 ・ 体外衝撃波結石破碎装置 ・ 超音波診断装置 ・ 内視鏡検査装置 ・ 放射線治療装置 ・ 高圧酸素治療装置 ・ 会議室 ・ 図書室 ・ 閲覧室 ・ 登録医控室 ・ 救急外来

3 救急医療の提供の実績

(1) 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	8床
専用病床	0床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

(2) 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,568人 (1,596人)
上記以外の救急患者の数	3,786人 (724人)
合計	7,354人 (2,320人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

(3) 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修の内容

研修内容	
①整形外科談話会	市内開業医との症例検討会
②台原胃腸フォーラム	市内開業医・医療従事者向講演会
③仙台COPDの会	市内開業医との症例検討会
④青葉東在宅ケア研修会	市内医療従事者対象の講演及び研修会
⑤東北労災病院医療連携のつどい	市内医療従事者対象の講演及び研修会
⑥台原がんセミナー	市内医療従事者対象の講演
⑦地域医療ミーティング	市内医療従事者対象の講演
⑧台原静脈血栓塞栓症フォーラム	市内医療従事者対象の講演
⑨がんセンター公開セミナー	市内医療従事者対象の講演
⑩NST公開セミナー	市内医療従事者対象の講演
⑪GISTERS 消化管間質腫瘍患者セミナー交流会	市内医療従事者対象の講演
⑫台原健康セミナー	市内医療従事者対象の講演
⑬台原呼吸器疾患連携フォーラム	市内開業医・医療従事者向講演会
⑭北東仙台地域緩和ケア連携システム	市内医療従事者対象の講演
⑮糖尿連携研修セミナー	市内医療従事者対象の講演
⑯認知症ケア研修会	市内医療従事者対象の講演
⑰台原内科疾患連携フォーラム	市内開業医・医療従事者向講演会
⑱薬剤部公開勉強会	地域薬剤師との合同勉強会

(2) 研修の実績

地域の医療従事者への実施回数 ※当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるもの	31回
上記の合計研修者数（うち院外参加者数） ※前年度の研修生の実数	998人（935人）
研修プログラムの有無	無
研修委員会設置の有無	有
研修指導者数	18人
研修施設	講義室（大会議室） 講義室（多目的ホール）

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	病院長 徳村 弘実		
管理担当者氏名	総務課長 小尻 宏	医事課長 前田 和宏	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		<ul style="list-style-type: none"> 診療情報管理室 各診療科 薬剤部 総務課 	<ul style="list-style-type: none"> 保管方法は、入院・外来別の患者ID番号によるターミナル方式 疾病分類は、ICD-10 手術処置分類は、ICD-9-CM 病理診断分類は、ICD-O-3
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携センター	
	救急医療の提供の実績	地域医療連携センター	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域医療連携センター	
	閲覧実績	地域医療連携センター	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携センター	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	病院長 徳村 弘実		
閲覧担当者氏名	医事課長 前田 和宏		
閲覧の求めに応じる場所	診療情報管理室		
前年度の総閲覧件数			1件
閲覧者別	医師		1件
	歯科医師		0件
	地方公共団体		0件
	その他		0件

7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

委員会の開催回数	13回	
委員会における議論の概要		
<ul style="list-style-type: none">・紹介・逆紹介、返書率、診療科紹介件数等・外部向講演会等予定・実施・活動報告等・令和元年度 東北労災病院地域医療連携のつどい <p>日 時 令和元年7月30日(火)午後6:00～</p> <p>場 所 江陽グランドホテル</p> <p>議 事 (1) 東北労災病院地域医療支援に係る活動実績について (2) その他</p>		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

8 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・ <input checked="" type="checkbox"/> 相談室・その他（ ）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	藤原 巧 (社会福祉士) 青山 友紀 (社会福祉士) 和気 恭平 (社会福祉士) 佐々木 唯 (社会福祉士) 小野寺 真澄 (社会福祉士)
患者相談件数	19,940件
患者相談の概要	
1. 心理的・社会的問題	682件
2. 退院支援	6,634件
3. 社会復帰援助	23件
4. 受療問題	3,719件
5. 経済的問題援助	1,073件
6. 関係(者)機関との連携・協力	7,809件

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

9 その他の地域医療支援病院に求められる取組み (参考)

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
② 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
③ 退院調整部門の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無
④ 地域連携クリティカルパスの策定	<input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。